NEWS RELEASE



Vol.9 2024.04.12

模擬飛行装置(FFS)のみを使用して行うことができる AW139操縦士型式限定変更の実地試験について





株式会社フジアビエーションシステムズは、この度、回転翼航空機における模擬飛行装置のみを使用して行うことができる航空従事者技能証明の実地試験に関し、レオナルド式AW139型の定期運送用操縦士及び事業用操縦士の技能証明の限定変更課程を行うことについて、令和6年3月29日付で国土交通省航空局の承認を受けました。これにより、実地試験の全部を模擬飛行装置のみで行うことが可能となりました。

本件については、令和4年3月29日付の『回転翼航空機における模擬飛行装置のみを使用して行うことができる航空従事者技能証明の実地試験について』(国空航第3037号)に基づき、課程の承認取得のための手続きを行いました。その後、承認基準を満たすためテストコースとして、6名の方に弊訓練センターでAW139型式限定変更訓練をご受講いただいた上で、実地試験を受験。6名全ての方が合格、定められた基準を満たすこととなり今回の承認の取得に至りました。

実地試験、またこれに係る事前の限定変更訓練において実機を用いる必要がない事については、次のようなメリットがあります。

- ①訓練中の事故による多大な人的物的損害の回避
- ②高額な実機運航コストが抑えられる(機体償却費、教官人件費、燃料代等。また整備や部品の時間間隔)
- ③天候に左右されることなく、計画的にライセンスの取得が可能
- ④訓練場所の確保が不要
- ⑤機体を本来の任務又は業務に振り向けることができる

本訓練プログラムは、今後弊社が提供するAW139操縦士型式限定変更訓練のひとつとなります。なお、ご受講に際しましてご不明な点がございましたら、弊社営業担当までお気軽にお問合せ下さい。

私どもフジトレーニングアカデミーは、操縦士および整備士向け回転翼航空機訓練の提供を通じて、空の安全の維持・向上に貢献してまいります。